



TDA 景観アドバイザー交流会

『韓日都市デザイン交流会』

景観法の施行以降、多くの景観行政団体に協力する都市デザインのアドバイザーが活動するようになったが、TDAでは昨年度より、このような活動を続けている景観アドバイザーが集まり、それぞれの地域の問題を語り合う交流会を開催しております。

こうした景観アドバイザー制度は韓国でも活用されており、韓国の行政担当者（スウォン市・シフン市）ならびに専門家が来日されるのに合わせ、日本と韓国両国の景観行政の現状を報告し合う機会を設けることになりました。日本と韓国の都市デザインの発展のため、両国の行政と景観アドバイザーが現状を報告し合い、今後の発展のために活発な意見交換を行ないます。

■日 時：2015年10月31日(土) 13:30~17:00

■会 場：ハロー貸会議室横浜関内

横浜市中区羽衣町2-4-4 エバース第8 関内ビル4階A
JR根岸線関内駅北口より徒歩3分

■参加費：会員500円、一般1,000円、学生無料

■主催：NPO法人 景観デザイン支援機構（TDA）

■後援：横浜市、鎌倉市、JUDI関東ブロック

●申込はメールで事務局まで

メール：main@tda-j.or.jp

※懇親会参加の有無もお知らせください



■13:30~17:00 韓日都市デザイン交流会

■17:30~18:30 横浜スマートイルミネーション見学会

■19:00~21:00 懇親会（会費4,500円）

●交流会登壇者（予定）

- 韓国 You Wanjong 氏（ジュンオン景観研究所代表）
Lee Seokhyun 氏（中央大学校教授）
Jang Jinwoo 氏（スウォン市：水原市）
Kim Jungchul 氏（シフン市・始興市）
- 日本 奥山 信治 氏（鎌倉市開発審査課）
熊倉 洋介 氏（ひと・まち・鎌倉ネットワーク/熊倉洋介建築設計事務所）
綱河 功 氏（横浜市都市デザイン室）
国吉 直行 氏（横浜市立大学特別契約教授）

■交流会司会進行

倉田 直道

川崎市都市景観審議会会長他/工学院大学名誉教授
アーバン・ハウス都市建築研究所 代表/TDA副代表理事

水原市（スウォン市）は、韓国・北西部、京畿道の道庁所在地。ソウルから南35kmに位置し、首都圏南部の中核都市として人口120万人を擁する。中心市街地は、ユネスコの世界遺産に登録されている「華城」の城壁に取り囲まれている城郭都市である。



始興市（シフン市）は韓国・京畿道の西部にある都市で、ソウルの都心部から30キロメートル、42万人の人口を擁する。西海岸には東洋で最大規模を誇る防潮堤がある。歴史と伝統、先端技術産業が調和した自然豊かな都市という一面も持ち、西海岸の中核都市を目指す発展、成長の著しい都市である。

